

初冠雪

1 初冠雪

青森地方気象台では、八甲田山の初冠雪を11月2日、岩木山の初冠雪を11月4日に観測しました。八甲田山は4番目、岩木山は5番目に遅い初冠雪となりました。

今回は、初冠雪について、よくある質問とその回答についてまとめてみました。

2 初冠雪について気象台によくある質問とその回答

初冠雪とはなんですか

山頂が雪に覆われている状態を麓にある観測所（気象台や測候所など）から確認できたことが「冠雪」で、秋から冬にかけて初めて「冠雪」となったときが「初冠雪」となります。

山頂付近で実際に雪が降ったとしても、山頂付近が雲に隠れているために、麓の観測所から確認することができない場合は「初冠雪」とはなりません。

初雪との違いは何ですか

初雪は観測所で初めて雪が降ることです。秋から冬にかけて初めて山頂で雪が降れば、山頂では「初雪」となります。山頂で雪が降り、積もって白くなった状態を麓の観測所から見ることができると「初冠雪」です。



写真1 雪中腹から上が白くなった八甲田山
(11月2日、青森空港より)

青森県内で初冠雪を観測しているのはどこですか

青森地方気象台から八甲田山と岩木山を観測しています。

八甲田山と岩木山以外には観測していないのでしょうか

むつ測候所から釜臥山、八戸測候所から階上岳の初冠雪を観測していましたが、測候所の閉鎖とともに、釜臥山は1997年、階上岳は2006年で観測は終了しました。なお、昭和25年以前には、野辺地（烏帽子岳）、碓ヶ関（阿闍羅山）についても観測を行っていたようです。（写真3）

私には八甲田山や岩木山に雪が積もっているのが見えたのに、初冠雪の発表が気象台から無いのはどうしてですか。

山に近い場所では山頂の雪が見えても、少し離れた気象台からは雲に隠れて山頂の雪が見えないことはよくあります。そのような場合には気象台では初冠雪とはなりません。特に弘前市内から岩木山の冠雪が見えても、青森市内からは雲に隠れて見えないことが考えられます。

いつから観測しているのですか

八甲田山の初冠雪の観測は1893年から記録が残っています。また、岩木山は1984年以降、青森地方気象台から観測しています。それ以前の1958年から1983年までは弘前市内にあった弘前気象通報所から観測していました。

「八甲田山」は具体的にはどの山なのでしょうか

八甲田山は単独の山ではなく、大岳・田茂范岳（たもやちだけ）、赤倉岳、井戸岳などいくつかの山の総称です。気象台で初冠雪を観測する対象は、特定しておらず、八甲田山系のいずれかとしています。標高がほとんど同じですので、初冠雪の日は同じとなることが多く、区別をする必要性はないと思います。

これまでで最も早かった・遅かったのはいつですか

八甲田山と岩木山の初冠雪の早い・遅い順は表のとおりです。

八甲田山の初冠雪の早い順

1893年（明治26年）以降

| | | |
|----|-------|-------|
| 1位 | 1962年 | 9月25日 |
| 2位 | 1948年 | 9月27日 |
| 3位 | 1981年 | 9月29日 |

八甲田山の初冠雪の遅い順

1893年（明治26年）以降

| | | |
|----|-------|-------|
| 1位 | 2006年 | 11月8日 |
| 2位 | 2005年 | 11月8日 |
| 3位 | 1910年 | 11月3日 |

岩木山の初冠雪の早い順

1984年（昭和59年）以降

| | | |
|----|-------|-------|
| 1位 | 1992年 | 9月28日 |
| 2位 | 2003年 | 10月5日 |
| 3位 | 1984年 | 10月6日 |

岩木山の初冠雪の遅い順

1984年（昭和59年）以降

| | | |
|----|-------|-------|
| 1位 | 2005年 | 11月9日 |
| 2位 | 2006年 | 11月8日 |
| 3位 | 1998年 | 11月6日 |

「終冠雪」はないのでしょうか

秋から冬にかけて、初めての冠雪を初冠雪としていますが、最後の日については観測を行っていません。

なお、霜・桔氷・雪については初日（初霜・初氷・初雪）の他に、冬から春にかけて霜・結氷・雪を最後の日（終日）についても観測しています。

3 おわりに

初冠雪に続いて、平年ですと11月中旬には、平地でも初雪となります。標高の高い峠道などでは、車の滑り止めの準備が必要な時期となります。天気予報や気象情報を利用して、対策をしっかりとっていただきたいと思います。

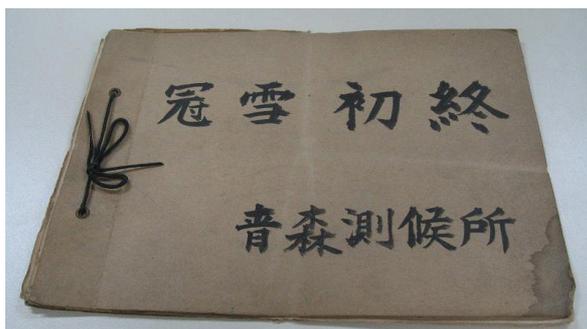


写真2
昭和17年から25年までの冠雪表の表紙

| 地名 | 本年起日 | 平年比較 | 昨年比較 | 記 | 事 |
|-----|--------|------|------|------------------|---|
| 青森 | 10月14日 | --- | +9日 | 八甲田山頂 (1585米) | |
| 弘前 | 10月15日 | --- | +8日 | 岩木山頂 (1625米) | |
| 黒石 | 10月15日 | --- | --- | 岩木山 | |
| " | 10月13日 | --- | --- | 八甲田山 | |
| 野辺地 | 11月7日 | --- | --- | 烏帽子山 (120米) | |
| 田名部 | 11月10日 | --- | -3日 | 釜伏山頂 (300米-400米) | |
| 碓ヶ関 | 11月6日 | --- | -14日 | 阿闍羅山 (707米) | |

写真3 昭和19年の各地の初冠雪の観測日。八甲田山、岩木山、釜伏山の他に野辺地の烏帽子山（11月7日）、碓ヶ関の阿闍羅山（11月6日）などが記載されている。

（この原稿の作成 技術課 安藤）



国土交通省 気象庁 青森地方気象台
〒030-0966 青森市花園一丁目17番19号
電話017-741-7411



気象庁ホームページ: <http://www.jma.go.jp>
青森地方気象台ホームページ: <http://www.jma-net.go.jp/aomori/>